

第 7 3 回 国民体育大会
福 井 県 準 備 委 員 会

第 1 回 施設整備検討会



平成 2 3 年 3 月 4 日 (金)
福 井 県 庁 2 階 中 会 議 室

第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会 第 1 回 施設整備検討会 資料目次

○ 説明・報告事項

- (1) 第 7 3 回国民体育大会の概要について . . . P 1
- (2) 第 7 3 回国民体育大会に係る開催準備経過について . . . P 4
- (3) 第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会および施設整備検討会について . . . P 6
- (4) 第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会における現在までの決定事項について . . . P 8
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 開催基本方針 . . . P 9
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 会場地市町選定基本方針 . . . P 10
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 会場地市町等選定基準 . . . P 11
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針 . . . P 13
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 競技施設整備基本方針 . . . P 14
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 実施予定競技選択基本方針 . . . P 15
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 競技役員等養成基本方針 . . . P 16
 - ・ 第 7 3 回国民体育大会 広報基本方針 . . . P 17
- (5) 第 7 3 回国民体育大会 開催準備総合計画 (案) . . . P 18

○ 審議事項

- (1) 第 7 3 回国民体育大会 競技施設基準 (案)

○ 別冊資料 1

第 7 3 回国民体育大会 競技施設基準 (案)

○ 別冊資料 2

国民体育大会の概要について (パワーポイント資料)

○ 別冊資料 3

- (1) 国民体育大会開催基準要項および施設基準 . . . P 1
- (2) 第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会 検討会規程 . . . P 17
- (3) 第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会 施設整備検討会 委員名簿 . . . P 19
- (4) 第 7 3 回国民体育大会福井県準備委員会 委員名簿 . . . P 20

○ 別冊資料 4

福井国体ビジョン

第73回国民体育大会福井県準備委員会

第1回施設整備検討会次第

日時：平成23年3月4日（金）午前10時～

場所：福井県庁 2階 中会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 説明・報告事項

（1）国民体育大会の概要について

（2）第73回国民体育大会に係る開催準備経過について

（3）第73回国民体育大会福井県準備委員会および施設整備検討会について

（4）第73回国民体育大会福井県準備委員会における現在までの決定事項について

（5）第73回国民体育大会開催準備総合計画（案）について

4 審議事項

（1）第73回国民体育大会 競技施設基準（案）

5 そ の 他

6 閉 会

第73回国民体育大会の概要

(財)日本体育協会 国民体育大会開催基準要項
平成22年3月17日現在

- 1 目的 〈国民体育大会開催基準要項(以下「開催基準要項」という。)第2項〉
大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 2 性格 〈開催基準要項第3項〉
大会は、国民の各層を対象とする体育・スポーツの祭典である。
- 3 主催 〈開催基準要項第6項〉
福井県 文部科学省 (財)日本体育協会
※各競技会については、(財)日本体育協会加盟競技団体および会場地市町を含む。
- 4 開催年・開催時期 〈開催基準要項第7項〉
平成30年9月中旬から10月中旬の11日間以内(開催3年前に決定)
※大会の会期は開催3年前に(財)日本体育協会が開催県と協議して決定する。
- 5 実施予定競技 〈開催基準要項第10項・同細則第4項〉(平成27年より実施予定)
 - ＜正式競技＞(37競技)(毎年実施34競技、隔年実施2競技、開催地選択1競技)
 - 毎年実施競技(34競技)
陸上、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ
 - 隔年実施競技(2競技)
なぎなた、トライアスロン
 - 開催地選択競技(1競技){2競技の内1競技を開催地が選択}
軟式野球 もしくは 銃剣道
 - ＜特別競技＞(1競技){開催が必須}
高等学校野球(硬式および軟式野球)
 - ＜公開競技＞(4競技){開催が必須ではない、開催経費は各競技団体負担}
ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、パワーリフティング、綱引
 - ＜デモンストレーションスポーツ＞{開催が必須ではなく、福井県民を対象}
(例) 少林寺拳法、バウンドテニス等、県民スポーツ祭開催種目
- 6 文化プログラム
スポーツ芸術および開催県の郷土文化の普及啓発を目的に実施する。
(スポーツをテーマとした全国公募のコンクールを含むことが必須)
(例) 舞台(音楽、舞踏、演劇等)、展示(美術、映像等)
- 7 参加人員(正式および特別競技の選手・役員)
約22,000人

＜参考＞

第18回全国障害者スポーツ大会の概要

全国障害者スポーツ大会開催規程

平成13年12月18日現在

全国障害者スポーツ大会開催基準要綱

平成19年3月6日現在

1 目 的

障害のある選手が、障害者スポーツの全国的な祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

2 主 催

福井県、会場地市町、厚生労働省、(財)日本障害者スポーツ協会

3 開催年・開催時期

平成30年10月下旬から11月上旬の3日間以内（開催3年前に決定）

※大会の会期は、開催県が厚生労働省、(財)日本障害者スポーツ協会と協議して決定する。

4 実施予定競技

＜規定競技＞（13競技）

陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、バスケットボール、車椅子バスケットボール、ソフトボール、グランドソフトボール、バレーボール、サッカー、フットベースボール

＜オープン競技＞〔開催が必須ではない〕

(例) 車椅子ツインバスケットボール、卓球バレー など

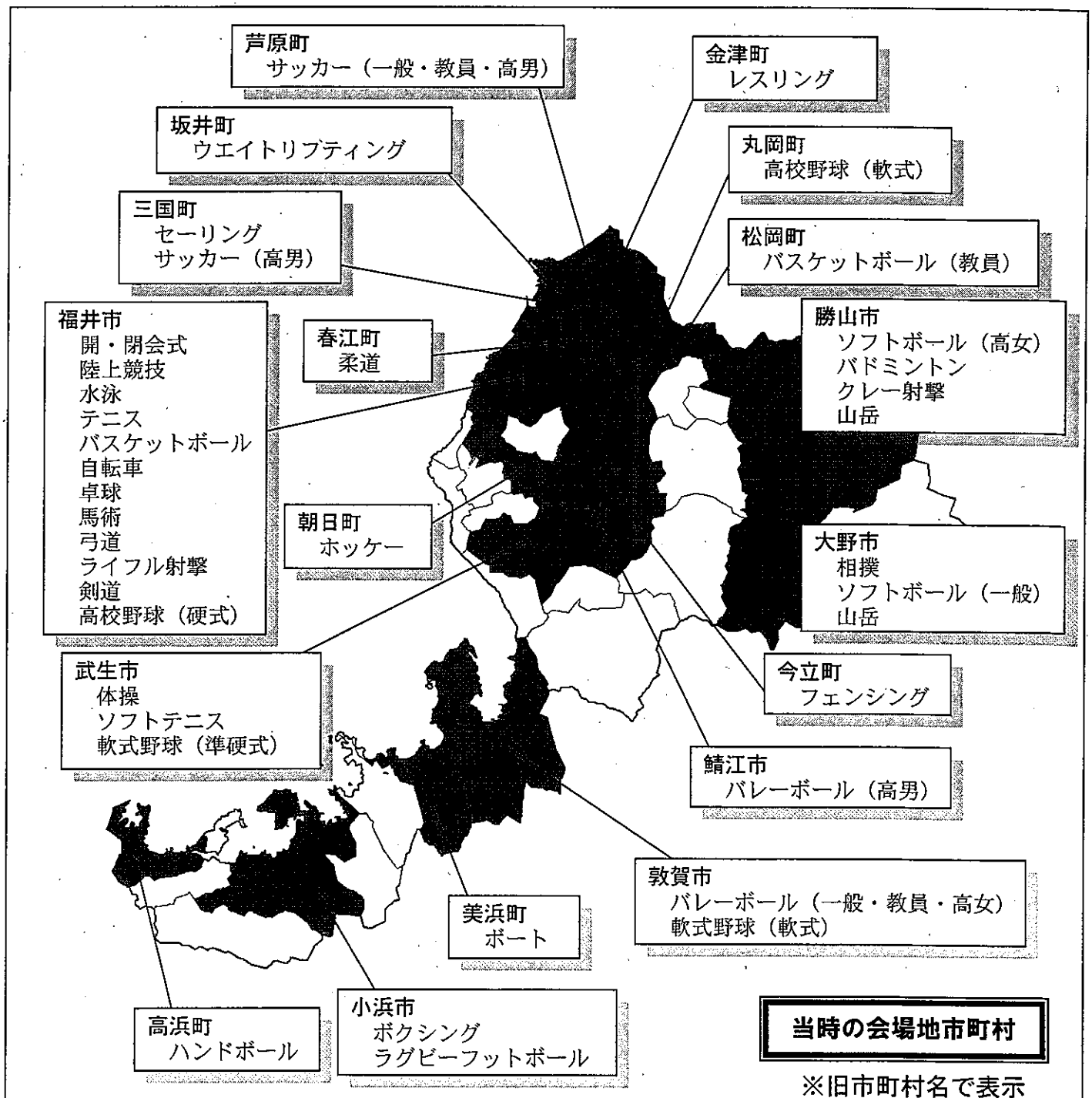
5 参加人員（選手・役員）

約5,500人

<参考>

昭和43年福井国体の概要

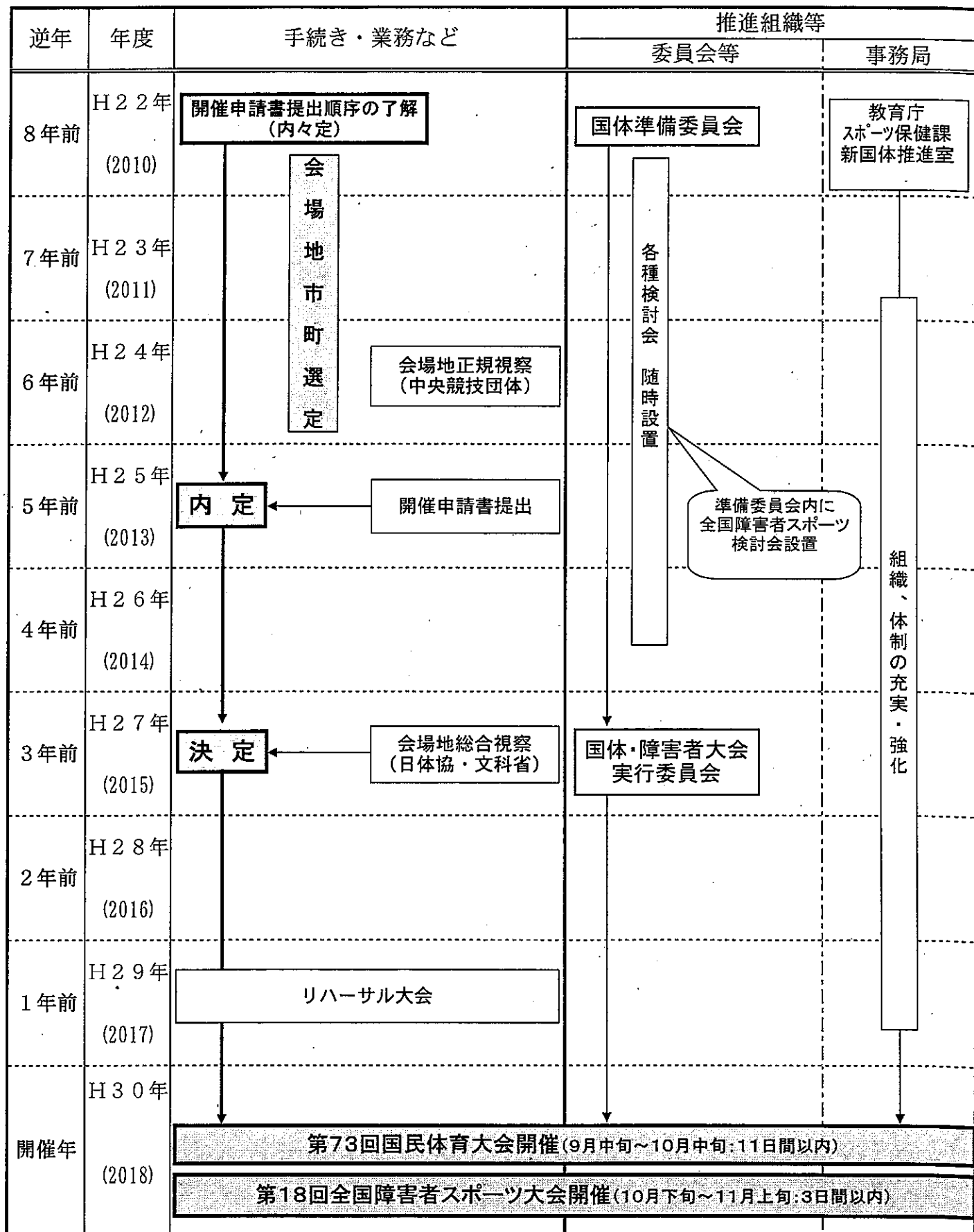
- (1) 大会名 第23回国民体育大会（明治百年記念大会）
- (2) スローガン 「明るく、きよく、たくましく」
- (3) 開催時期および開催市町村
 夏季大会 昭和43年 9月4日（水）～7日（土）（3市町4会場）
 秋季大会 昭和43年10月1日（火）～6日（日）（17市町）
- (4) 参加者数（監督・選手・本部役員）
 夏季大会 3,798名 秋季大会 17,180名
- (5) 本県の成績 天皇杯 1位 皇后杯 4位



第73回国民体育大会開催準備経過

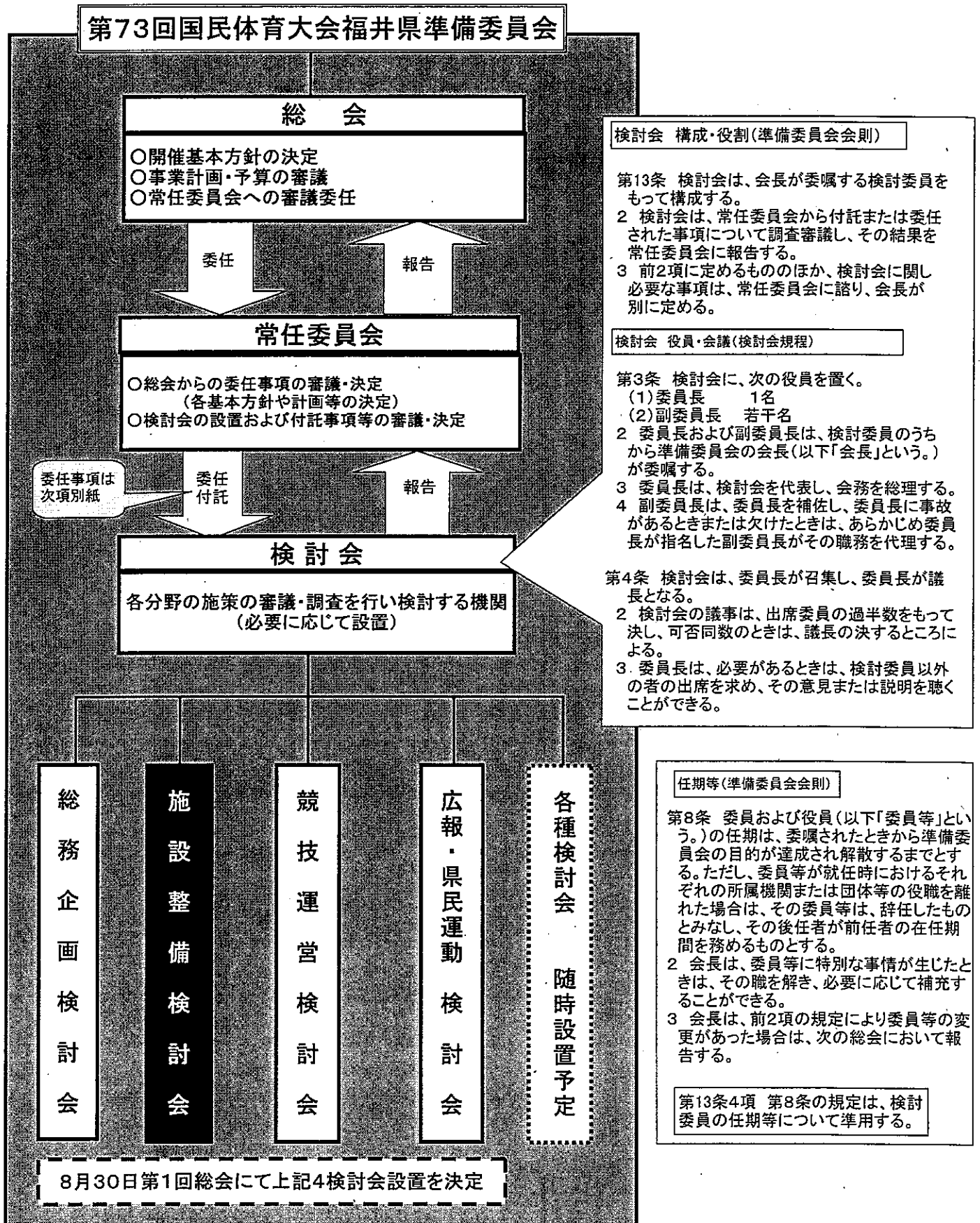
年 月 日	内 容
平成19年 9月27日	財団法人福井県体育協会（以下、「県体協」という。）が知事・福井県議会議長に「第73回国民体育大会の招致に関する要望書」を提出
平成20年 1月24日	福井県における国体開催の是非を含めた国体のあり方を検討するため、県内外の有識者からなる「国体検討懇話会」を開催（計4回）
平成20年12月22日	国体検討懇話会座長（城野政弘 福井工業大学学長）から「国体検討結果報告書」を知事に提出
平成20年12月24日	県議会スポーツ促進議員連盟が第73回国民体育大会の開催について知事に申し入れ
平成21年 1月 5日	福井県知事が年頭の記者会見において、平成30年開催の第73回国民体育大会を招致したい旨を表明
平成21年 3月17日	福井県議会第359回定例会本会議において、「第73回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で採択
平成21年 7月 9日	福井県における国体開催の基本的な考え方・方向性を検討するため、県内外の有識者からなる「国体ビジョン策定委員会」を開催（計3回） 国体ビジョン策定委員会の中に「総務・財政計画部会」「競技種目・施設部会」「競技力向上・スポーツ振興部会」「広報・県民運動部会」の4つの専門部会を設置し、各部会を3回ずつ開催
平成22年 2月15日	国体ビジョン策定委員会委員長（福田優 福井大学学長）から「福井国体ビジョン」を知事に提出
平成22年 2月22日	福井県知事、福井県教育委員会および県体協会長の連名で、文部科学大臣および財団法人日本体育協会（以下、「日体協」という。）会長に開催要請書を提出
平成22年 4月 1日	教育庁スポーツ保健課内に「新国体推進室」を設置
平成22年 5月12日	日体協理事会において、第73回国民体育大会開催申請書提出順序について了承
平成22年 8月30日	第73回国民体育大会福井県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
平成22年10月19日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第1回常任委員会を開催
平成22年11月12日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第1回総務企画検討会を開催
平成23年 1月25日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第1回競技運営検討会を開催
平成23年 2月 1日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第1回広報・県民運動検討会を開催
平成23年 3月 3日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第2回競技運営検討会を開催
平成23年 3月 4日	第73回国民体育大会福井県準備委員会第1回施設整備検討会を開催

第73回国民体育大会開催準備全体スケジュール



第73回国民体育大会福井県準備委員会および施設整備検討会について

○準備委員会の組織構成



○検討会における業務

常任委員会から検討会への付託事項および委任事項

(第73回国民体育大会福井県準備委員会検討会規程 別表)

検討会名	付託事項	委任事項
総務企画検討会	1 総合的な計画の立案に関する事 2 会場地選定に関する事 3 県と会場地市町の業務分担および経費負担に関する事 4 他の検討会に属さない重要な事項に関する事	1 総合的な計画の推進に関する事 2 他の検討会に属さない事項に関する事
施設整備検討会	1 競技施設および関連施設の基本的事項に関する事 2 開・閉会式会場および関連施設整備の基本的事項に関する事 3 情報通信施設整備の基本的事項に関する事 4 その他施設に係る重要事項に関する事	1 競技施設および関連施設の整備に関する事 2 開・閉会式会場および関連施設の整備に関する事 3 情報通信施設の整備に関する事 4 その他施設に関する事
競技運営検討会	1 競技運営等の基本的事項に関する事 2 実施予定競技の選択に関する事 3 その他競技運営に係る重要な事項に関する事	1 競技役員等の養成および編成に関する事 2 競技用具の整備に関する事 3 競技記録に関する事 4 その他競技運営に関する事
広報・県民運動検討会	1 広報の基本的事項に関する事 2 県民運動の基本的事項に関する事 3 その他広報および県民運動に係る重要な事項に関する事	1 広報・啓発の実施に関する事 2 県民運動の推進に関する事 3 愛称・スローガン、マスコット等に関する事 4 報道機関との調整に関する事 5 記録映像、記録写真に関する事 6 その他広報および県民運動に関する事

第73回国民体育大会福井県準備委員会における 現在までの決定事項について

○設立総会・第1回総会（平成22年8月30日）

- ・第73回国民体育大会 福井県準備委員会設立趣旨
- ・第73回国民体育大会 福井県準備委員会会則
- ・第73回国民体育大会 福井県準備委員会役員
- ・第73回国民体育大会 開催基本方針
- ・平成22年度事業計画
- ・平成22年度収支予算
- ・総会から常任委員会への委任事項

○第1回常任委員会（平成22年10月19日）

- ・第73回国民体育大会 福井県準備委員会検討会規程
- ・第73回国民体育大会 会場地市町選定基本方針
- ・第73回国民体育大会 会場地市町等選定基準
- ・第73回国民体育大会 県および会場地市町の業務分担・経費負担基本方針
- ・第73回国民体育大会 競技施設整備基本方針 ※
- ・第73回国民体育大会 実施予定競技選択基本方針
- ・第73回国民体育大会 競技役員等養成基本方針
- ・第73回国民体育大会 広報基本方針

□は、会議資料に添付

※は、特に施設整備検討会に関係するもの

第 7 3 回国民体育大会開催基本方針

1 基本方針

第 7 3 回国民体育大会は、県民に喜びと感動を与え、県民が身近で生涯にわたりスポーツに親しめる環境をつくり、子どもたちの明るい未来につながる大会を目指し、県民の元気と力を結集して開催する。

開催にあたっては、県民にとって価値ある大会とするため、環境を重視し、効率的な運営を前提としつつ、県民がふるさと福井の魅力を再発見し、発信する大会を目指す。

そして、この大会を契機として、県民のスポーツへの関心と意欲を高め、県民の健康・体力の保持増進と競技力の向上を図るとともに、未来を担う子どもたちが夢と希望を持つことができ、地域のきずなを深め、人づくりにつながるスポーツ文化の定着を図る。

2 実施目標

(1) 県民の元気と創意を結集（1 県民 1 参加）

全ての県民が、式典や競技会の運営などのボランティアに主体的に携わるとともに地域が一体となって県民運動を盛り上げ、県民の力と創意を結集して開催する。

(2) スポーツの県民生活への浸透（1 県民 1 スポーツ）

国体の開催が、県民にスポーツの喜びを広め、子どもたちから高齢者までそれぞれが好きなスポーツを見つけ、生涯を通じた幅広いスポーツ活動に結びつくようにする。

(3) ふるさとの魅力を発揮（1 県民 1 自慢）

全国からのお客様を、温もりの心でもてなし、交流の輪を広げ、豊かな自然や文化、食などのふくいブランドを積極的にアピールするとともに、県民が自らふるさとを再発見する機会となるようにする。

第 7 3 回国民体育大会 会場地市町選定基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下、「大会」という。）における会場地は、地方におけるスポーツの普及・振興と地方文化の発展に寄与することを目的とする国民体育大会の趣旨ならびに第 7 3 回国民体育大会開催基本方針に基づき、次のとおり選定する。

- 1 全市町において、正式競技、特別競技、公開競技、デモンストレーションスポーツのいずれかの競技のうち、最低 1 競技を開催することを原則とする。
- 2 同一競技は、同一市町で行うことを原則とするが、2 市町以上で開催する場合は、可能な限り近隣市町で行うこととする。
- 3 競技施設については、原則として、既存施設を活用し、「国民体育大会開催基準要項細則（財団法人日本体育協会）」で定める施設基準を満たす施設が県内にあるものについては、当該施設の所在する市町の中から選定することとする。
- 4 会場の選定に当たっては、市町の開催希望や当該希望競技に係る各種競技会の開催実績・大会後の普及振興に向けた考え方、開催準備・大会運営に対する積極性などの開催希望競技に対する市町および住民の熱意を重視するとともに、実施競技団体の意向ならびに競技施設の状況、宿泊受入能力、交通の利便性、その他地域の実情・特性等を考慮し、総合的に判断する。

第 7 3 回国民体育大会 会場地市町等選定基準

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）における会場地市町および開・閉会式会場は、第 7 3 回国民体育大会会場地市町選定基本方針に基づき、次により選定する。

1 選定の対象

開・閉会式会場のほか、正式競技と特別競技の会場地市町とする。
なお、公開競技、デモンストレーションスポーツについては、別途選定する。

2 選定の基準

次の基準を基本に、総合的な判断のもと選定する。

（1）競技会場地

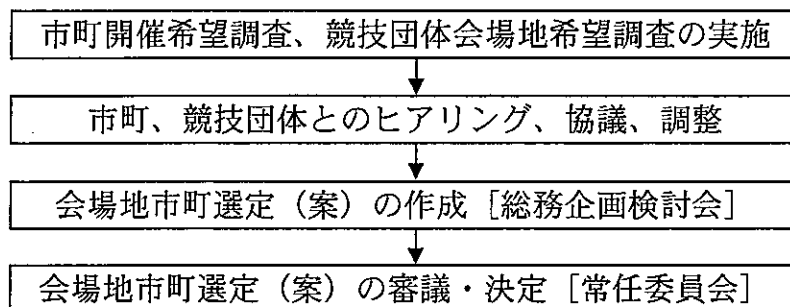
- ① 市町の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- ② 同一競技を複数の市町に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないこと。
- ③ 会場は、原則として既存施設を活用することとし、「国民体育大会開催基準要項細則（財団法人日本体育協会）」で定める施設基準（以下「施設基準」という。）を満たすものであること。
なお、施設基準については、対象となる施設の整備状況等を考慮した上で、弾力的な運用を関係機関に対し要請する。
- ④ 競技役員等の確保、付帯施設（観客席、駐車場等）の整備、地域住民のボランティアとしての参画など、大会の運営に必要な体制が十分整えられること。
- ⑤ 選手・役員の輸送・交通手段および宿舎を確保できること。
- ⑥ 国体開催に対する熱意があり、開催希望競技をはじめとする国体後のスポーツ振興に積極的に取り組む意欲を有すること。

（2）開・閉会式会場

- ① 会場地となる市町から開催に必要な協力が得られること。
- ② 会場は、原則として既存施設を活用することとし、施設基準を満たすものであること。
なお、施設基準については、対象となる施設の整備状況等を考慮した上で、弾力的な運用を関係機関に対し要請する。
- ③ 会場周辺に駐車場等の用地や仮設テント等のスペースが確保できること。
- ④ 多数の参集者が短時間で集まることのできる輸送・交通手段が確保できること。
- ⑤ 会場周辺に相当の宿泊受入能力があること。

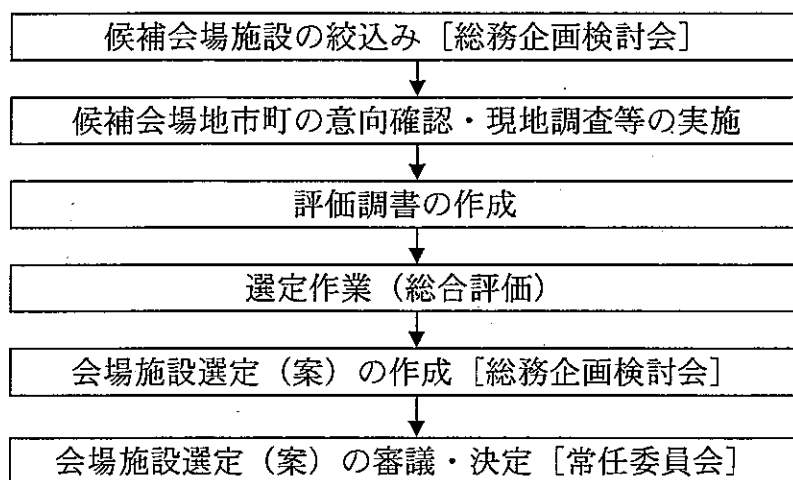
3 選定の手続き

(1) 競技会場地



※第2次選定以降についても同様の手順で実施

(2) 開・閉会式会場



第 7 3 回国民体育大会 県および会場地市町の 業務分担・経費負担基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）の開催にあたり、県および会場地市町は、次の基本方針に基づき業務を分担し、経費を負担するものとする。

1 県が分担する業務と負担する経費

- (1) 全県的な業務推進の基本となる計画の策定および当該計画の実施ならびに推進に必要な総合調整、連絡および指導に関する業務を分担し、経費を負担する。
- (2) 開・閉会式の実施および大会実施本部の運営等、全県的・総合的な大会の準備・運営に関する業務を分担し、経費を負担する。
- (3) 競技会場および練習会場となる県有施設・設備の整備に関する業務を分担し、経費を負担する。

2 会場地市町が分担する業務と負担する経費

- (1) 競技会の会場地として必要な業務の計画策定および当該計画の実施ならびに推進に必要な調査、連絡および調整に関する業務を分担し、経費を負担する。
- (2) 競技会の表彰式の実施および競技会実施本部の運営等、競技会実施の準備・運営に関する業務を分担し、経費を負担する。
- (3) 競技会場および練習会場となる市町有の施設・設備の整備に関する業務を分担し、経費を負担する。

3 業務分担・経費負担の細目

県および会場地市町の業務分担、経費負担の細目については、別に定める。

第 7 3 回国民体育大会 競技施設整備基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）の競技施設は、第 7 3 回国民体育大会開催基本方針に基づき、「国民体育大会開催基準要項（財団法人日本体育協会）」が定める施設基準（以下「施設基準」という。）を尊重し、次のとおり整備する。

- 1 競技施設は、県内の既存施設を活用することを原則とする。
- 2 競技施設の整備を行う場合は、真に必要な施設に限定するとともに、施設基準等の弾力的な運用を関係機関に要請し、大会後においても地域住民に広く活用されるよう配慮する。
- 3 整備に当たっては、競技運営に支障がないよう、計画の段階から当該競技団体および関係機関と十分協議するとともに、ユニバーサルデザインに対応し、自然・環境・景観に十分配慮する。
- 4 施設の整備は、原則として県の施設は県が、市町の施設は市町が行うものとする。

第 7 3 回国民体育大会 実施予定競技選択基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）における実施予定競技は、本県のスポーツの現状および大会後におけるスポーツの普及・振興を考慮しながら、次のとおり選択する。

- 1 正式競技は、「国民体育大会開催基準要項および同細則（財団法人日本体育協会）」に定められている競技で、財団法人福井県体育協会（以下、「県体協」という。）に加盟している競技団体の競技とする。

ただし、開催地選択競技は、競技団体の開催意欲・実績等をもとに、会場地となる市町の希望を考慮して実施競技を決定する。

- 2 特別競技は、高等学校野球（軟式・硬式）とする。

- 3 公開競技は、ゲートボール、グラウンドゴルフ、パワーリフティング、綱引の 4 競技のうち、競技団体の開催意欲を基本に、会場地となる市町の希望を考慮して実施競技を決定する。

- 4 開催地の県民を対象とするデモンストレーションスポーツは、正式競技および公開競技として選択されない競技のうち、県体協に加盟する競技団体または同協会が推薦するスポーツ・レクリエーション団体の競技の中から、市町の希望や競技団体等の意向を踏まえ、スポーツの振興の観点から、できるだけ多くの実施競技を選択する。

第 7 3 回国民体育大会 競技役員等養成基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）における競技役員等の養成は、競技会の円滑な運営と本県および地域スポーツの一層の普及・振興を図り、大会後も各競技の普及・強化につなげるために、次の方針に基づいて計画的に推進する。

- 1 競技役員等については、中央競技団体と連携のうえ、できる限り県内有資格者により必要人数を確保することを目標にして養成する。
- 2 競技役員等は、円滑な競技会運営を図るため、各役員の負担軽減を考慮し、1 人 1 競技を原則として養成する。
- 3 競技役員等は、県、会場地市町および競技団体等の業務分担を明確にし、十分に連携を図りながら計画的に養成する。
- 4 資格が必要な競技役員については、資格取得および資質の向上が重要となることから、各競技団体ごとに年次別養成計画を策定し養成する。
- 5 資格が必要のない競技役員等については、本県および地域スポーツの普及・振興を図るため、1 県民 1 参加を基本に、広く県民の積極的な参加と協力を呼びかけ、各競技会場地およびその周辺において、できる限り確保できるよう養成する。

第 7 3 回国民体育大会 広報基本方針

第 7 3 回国民体育大会（以下「大会」という。）の広報活動は、大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く県内外に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民の積極的な参加を実現するとともに、福井と国体の魅力を積極的にアピールし、さらには県民一人ひとりが自信と誇りを持ってそれらを全国に発信できるようにするため、次のとおり展開する。

- 1 県・市町、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等との緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
- 2 報道機関との連携や個人からの情報発信を含め、インターネットなど多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、豊かな自然や食などの福井の魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し、広く県民に愛されていくような大会愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、国体開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像および記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめるとともに、大会開催の成果を福井の財産として未来へ継承する。

第73回国民体育大会 開催準備総合計画(案)

年 度		H20年(2008)	H21年(2009)	H22年(2010)	H23年(2011)	H24年(2012)	H25年(2013)	H26年(2014)	H27年(2015)	H28年(2016)	H29年(2017)	H30年(2018)
年 前		10年前	9年前	8年前	7年前	6年前	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	開催年
開催手続	県議会招致決議	開催要請書提出 (日体協・国へ)	開催内々定			正 規 視 察 (中央競技団体)	開催申請書提出 (日体協・国へ)		総 合 視 察 (国・日体協)		中央競技団体視察	国体開催地 連絡協議会
						県議会開催決議	開催内 定		開催決定・会期決定			
全体計画		国体検討懇話会	国体ビジョン 策定委員会 福井国体ビジョン	国体開催基本方針 準備総合計画1次	開催基本構想		準備総合計画2次		準備総合計画3次			大会報告書
準備組織等	県準備組織			新国体推進室					国体・障害者 スポーツ大会局			県実施本部
	会場地市町 準備組織						会場地市町準備委員会(任意設置)		同実行委員会			
準備委員会 実行委員会 常任委員会 検討会 その他				国体県準備委員会 総 会 常 任 委 員 会					国体・障害者スポー ツ大会県実行委員会			最終総会 散 会
				総務企画検討会 競技運営検討会 施設整備検討会 広報・県民運動検討会	式典検討会 宿泊・衛生検討会 輸送・交通検討会	整備・消防検討会 募金・協賛検討会 大会検査検討会	その他、必要に応じて各検討会に部会を設置					
総務企画	会場地選定 会場地連絡			県・会場地市町の 業務分担・経費負担 基本方針 会場地市町選定 基本方針・選定基準 意向調査、正式・特別競技会場地市町の選定 開・閉会式会場の選定	県・会場地市町の 業務分担・経費負担 に関する細目							
	国体文化 プログラム					文化プログラム 基本方針・基本計画	文化プログラム 実 施 計 画	文化プログラムの準備推進(実施内容、会場地・施設、その他)				文化プログラム実施
施設整備	行幸啓関係 総合案内								警備基本方針・基本計画、警備・警衛等実施計画、日程等計画・調整			日程等最終調整
	競技・式典会場 情報通信			施設整備基本方針	競技施設基準	施設整備計画	施 設 の 整 備				総合案内基本方針	総合案内計画推進
競技運営	競技運営			実施予定競技 選択基本方針	実施競技の決定 競技役員等編成 基本方針	公開競技 実施基本方針	記録関係基本方針 公開競技決定	リハーサル大会 開催基準要項	競技会日程決定			情報通信本部
	競技用具			競技役員養成 基本方針	競技役員等養成 基本計画	デモスポ 実施基本方針	デモスポ競技決定			競技役員等編成		記録本部
県民運動	広報			広報基本方針	広報基本計画	スローガン・大会 愛称募集、決定	マスコット・イメー ジソング募集、決定	ポスター、ユニフォームのデザイン募集、懸垂幕、広報誌、歓迎門等				報道本部
	県民運動				県民運動基本方針	県民運動基本計画	県民運動・県民参加・ボランティア活動等の推進				開催決定イベント	開催1年前イベント
式典	式典演技 会場管理				式典基本方針	式典基本構想	式典総合計画	会場管理業務方針 業務推進計画	会場管理基本計画 装飾基本計画	係員編成計画	係員編成	式典本部
	宿泊・衛生				宿泊基礎調査 民泊基礎調査	宿泊基本方針	宿泊基本計画	式典準備推進(式典プログラム、集団演技、式典音楽、炬火その他)				宿泊本部
輸送	輸送・交通				輸送機関調査 輸送交通基礎調査	輸送交通基本方針	輸送交通基本計画	輸送交通業務指針				救護本部
	募金・協賛					国体募金推進 基本方針	募金推進組織設置 募金実施計画	国体募金受付開始	国 体 募 金 の 推 進			
消防	警備・消防					企業協賛推進 基本方針	企業協賛実施計画	企業協賛受付開始	企 業 協 賛 の 推 進			
						警備・消防・防災 基本方針	警備・消防・防災 基本計画	業務・実施要領等作成、関係機関との協力体制整備・調整等				警備本部 消防防災本部
競技力向上対策 (県競技力向上対策本部[仮称])					競技力向上計画		競技力向上計画の改訂・競技力向上対策の推進					
行幸啓(県行幸啓本部)											行幸啓本部	警衛本部